

# 令和8年度 肝炎ウイルス検診 問診票

浅口市

5月下旬に送付の  
令和8年度各種がん検診受診券  
を必ず一緒にお持ちください  
《がん検診受診券 貼付欄》

受診日 \_\_\_\_\_  
受付番号 \_\_\_\_\_

対象者: 41歳  
受診料: 無料

下記太枠内を記入してください

フリガナ 氏名	電話番号	— — ※日中連絡の取れる番号を記入してください
①医療保険各法その他の法令等に基づく保健事業等のサービスを受ける際に合わせて肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けることを予定していますか	いいえ	はい (※はいの場合は対象外)
②これまで、B型肝炎ウイルスまたはC型肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか	いいえ・分からない・ はい( B型・C型・両方 )	( )年頃 (※両方の場合は対象外)
③現在又は過去に、B型肝炎の治療を受けていますか	いいえ・分からない・	はい ( )年頃
④現在又は過去に、C型肝炎の治療を受けていますか	いいえ・分からない・	はい ( )年頃
⑤肝臓病にかかったことや肝機能が悪いと言われたことがありますか	いいえ	はい ( )年頃
⑥広範な外科的処置(大きな手術など)を受けたことがありますか	いいえ	はい ( )年頃
「はい」と答えた方のみ ⇒定期的に肝機能検査を受けていますか	いいえ	はい
⑦(女性のみ)妊娠・分娩時に多量に出血したことがありますか	いいえ	はい ( )年頃
「はい」と答えた方のみ ⇒定期的に肝機能検査を受けていますか	いいえ	はい

## 肝炎ウイルス検診同意書

●裏面の説明内容を確認し、肝炎ウイルス検診の目的等について理解した上で、  
肝炎ウイルス検診(B型肝炎ウイルス検査・C型肝炎ウイルス検査)を希望しますか

希望する                      希望しない                      氏名 \_\_\_\_\_  
(自署してください)

.....以下のことをご承知のうえ受診くださいますようお願いいたします.....

- ・検診結果は浅口市に報告されます。個人情報については、検診事業の目的以外の使用はいたしません。
- ・検診の結果、精密検査が必要となった場合は、肝炎専門機関において必ず精密検査を受けましょう。該当の方で、未受診の場合は、浅口市から受診状況をお尋ねする場合があります。

## 医療機関記入欄 (結果のコピー貼付もしくは添付でも可)

### 肝炎ウイルス検診結果

受診年月日	年	月	日		
特定健診等と同時実施	有り(特定健診等の一般生化学検査と同じ採血管を使用) ・ 無し(単独実施) ※医療機関けんしんの場合、有りか無しで請求金額が異なります				
HBs抗原検査	陽性	・	陰性		
C型肝炎ウイルス検査	判定結果	1. 現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い 2. 現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い			
	判定理由	①	②	③	④
実施医療機関名・担当医名					

判定結果については、判定理由 ①～⑤ のいずれかにも○をご記入ください。  
問い合わせ先:健康こども福祉課(浅口市健康福祉センター内) Tel 0865-44-7114

## 〈肝炎ウイルス検診を受診される方へ〉

※必ずお読みください

### 【肝炎とは】

- 肝臓が炎症を起こし、肝臓の細胞が壊れて働きが悪くなる病気を肝炎といいます。
- 肝炎の原因の大半はウイルスによるものです。B型肝炎ウイルス(HBV)とC型肝炎ウイルス(HCV)が代表的です。
- C型肝炎については、平成4年(1992)以前に輸血や臓器移植手術を受けたことがある方は、当時はC型肝炎に感染している血液か否かを高感度で検査する方法がなかったことから、C型肝炎に感染している可能性が高くなっています。

### 【検査の目的】

- B型・C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べるためのものです。

### 【方法】

- 血液検査です。採血して検査することで、B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスの抗体を調べ、感染しているかどうかを判定します。
- C型肝炎ウイルス抗体検査の結果、はっきりした結果が得られない場合、遺伝子レベルの詳しい検査を行うことがありますのでご了承ください。(次項2.(2)参照)  
※血液検査で採取した血液は、検査以外の目的には使用しません。

### 【検査内容】

#### 1. B型肝炎ウイルス検査

##### (1) HBs抗原検査

B型肝炎ウイルスが血液中にあるかどうかを調べます。この検査で陽性の場合、現在B型肝炎ウイルスが体内にいる(感染している)状態です。

#### 2. C型肝炎ウイルス検査

##### (1) HCV抗体検査

C型肝炎ウイルスに対する抗体が血液中にあるかどうかを調べます。この検査で陽性の場合、現在C型肝炎ウイルスが体内にいる(感染している)状態、または過去にC型肝炎ウイルスに感染したが既に治癒した状態、のいずれかです。

##### (2) HCV-RNA検査(HCV核酸増幅検査)

C型肝炎ウイルスの遺伝子を調べる検査です。最終的に陽性か陰性かを確定させるために行います。  
※必要な方のみです。

### 【検査の結果、感染していないことがわかったら】

- 健康管理のために、検査日・検査結果は大切に保管しておいてください。

### 【検査の結果、もし肝炎ウイルスに感染していたら】

- まずは肝炎専門医療機関で精密検査を受けましょう。肝炎ウイルスに感染しても、ずっと症状が出ないまま終わることもあり、すぐには治療が必要ではない場合もあります。一方で、肝炎を放置しておくと、肝硬変や肝臓がんに移行する可能性もあります。専門医に相談し、肝臓の状態を確認して、適切な時期に適切な治療を受けられるようにしましょう。
- ウイルス性肝炎は、適切な治療を受けることで治る、またはコントロールできる病気です。